

容易な操作と高い精度で照明光学系を評価する

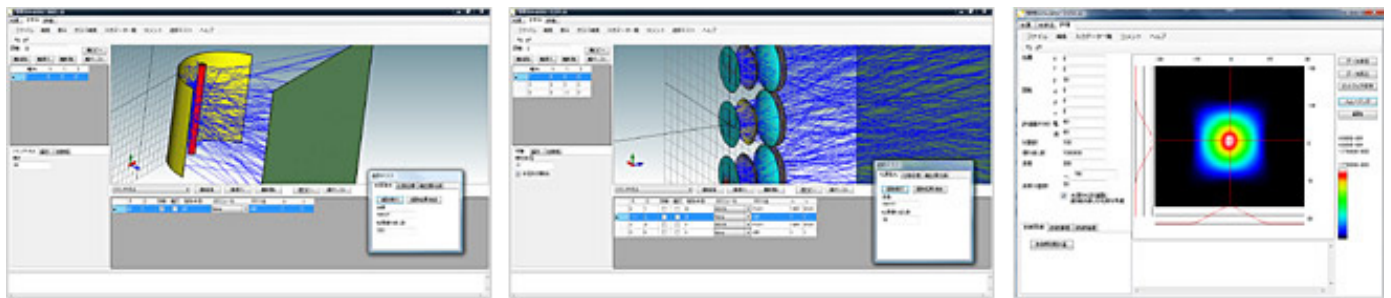
# 照明 Simulator

容易な操作と高い精度で、照明用光学系の設計性能を評価するソフトウェアです。

「照明 Simulator」は、照明光学系の放射照度(照度)、放射輝度(輝度)、放射強度(光度)をシミュレートするソフトウェアです。

国内のお客様向けに設計された日本語の3Dインターフェースは分かりやすく快適です。そして、最新のWindows環境に対応することで、高い計算精度と高速処理を両立させました。

開発部門で設計性能の確認にお使いいただけるほか、商談ツールとして営業部門や企画部門のお客様にもお役立ていただけます。



## 特長

### 使いやすいインターフェース

- (株)ベストメディア企画・開発による純国産製のソフトウェア。画面デザインをはじめ各種ドキュメントは全て日本語によるお使いいただきやすい環境を実現。
- 回転や拡大縮小ができる3D表現で、複数の光源や光軸についても全体レイアウトの確認が容易。
- 追跡テストでは、本数を自由に設定できる光線発射機能を搭載。3D画面で光線の経路確認が容易。
- 計算結果は、カラー表示の2Dマップで表示。マウスカーソルで座標上の数値を確認できるほか、レポートなどに活用するための印刷機能も充実。

### 必要最小限の操作に絞り込んだ、分かりやすい操作性

- 光源、光学系、評価の3つのカテゴリに分けて画面を用意。全体システムのほか、それぞれの設定データや計算結果の保存も可能。再利用や組み変えてのシミュレーションが容易。
- 評価(放射照度、放射輝度、放射強度)はシンプル操作で、繰り返し実行可能。

### 本格志向の高い計算精度と信頼性を実現

- 書籍「シミュレーション光学・多様な光学設計のために」(東海大学出版会)などの著者である牛山善太氏の技術指導のもと、扱い易さ、理解し易さと同時に高い計算精度と信頼性を実現。

### 充実のサポート体制

- 導入手順や操作方法について、1年間の無償サポートが受けられます。
- 適宜追加される光源データ、光学系データなどのライブラリや、最新のテクニカルリファレンスマニュアル、操作マニュアルについては、専用サーバーからのダウンロードがいつでもご利用いただけます。
- お客様の独自光源や光学部品、評価方法の導入などについては、別途料金にて随時カスタマイズを承ります。



## 照明 Simulator

### セット内容

- ハードウェアキー
- ユーザマニュアル
- テクニカルリファレンス
- プロダクトシリアル証書
- ユーザ登録のお願い(登録用紙)

※インストーラデータはダウンロードでの提供となり、インストールCDは付属されておりません。

価格: ¥ 190,000(消費税別)

## 画面構成と操作概要

### 光源の設定

1. 光源面全体のサイズを指定します。
2. 種類を選択します。(四角柱、円柱、球体、円平面、矩形平面)
3. 座標、サイズ、回転などを入力します。
4. 分光分布や発光方式を設定します。

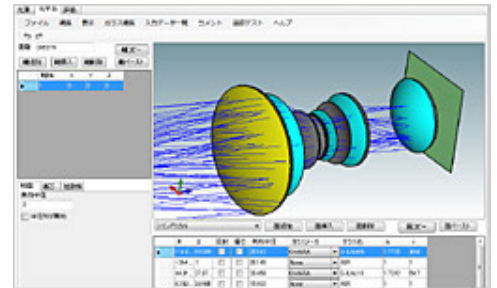


#### Point!

- 光源の選択と配置は、マウス操作の「ドラッグ&ドロップ」で簡単に。
- 座標やサイズは数値入力で高い精度で設定。
- 光源配置面は見やすいグリッド表示。さらに、光源の一括配置機能で特定の座標上への整列も容易。
- 分光特性、配光特性はCSVデータからの読み込みも可能。

### 光学部品の配置

1. レンズを並べる基準となる光軸を設定し、光源面からの距離を指定。
2. 面の種類を選択(球面、非球面、シリンダリカル面、ファセット反射面など)。
3. 必要に応じて、面の偏芯量、拡散機能、反射を指定。
4. 曲率半径、間隔、ガラス名、有効半径などの基本データを入力。
5. 都度、光線追跡テストを行い、光学配置を3D表示で確認できます。

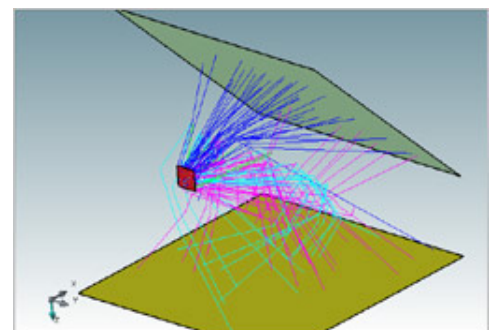


#### Point!

- 光軸はいつでも複数設定が可能(マルチ光軸)。
- 主要ガラスメーカーのデータをデフォルトで搭載。オリジナルガラスも自由に追加可能。
- 3D表示は、マウス操作で拡大、縮小、回転が自由。
- 光線追跡テストは、自由に総光線本数を指定できるモンテカルロ方式など複数用意。
- 一つの光軸のレンズデータをまとめて、他の光軸へ「カット&ペースト」が可能。また、CSVデータの読み込みによる一括配置も容易。
- 同一面内の複数回反射の指定が可能。
- 反射指定時の反射率(%)および、正反射と拡散反射の割合(%)の指定が可能。

### 評価

1. 評価面全体の大きさを指定。
2. 評価面の分割数や、対象となる波長など、必要な条件を設定。
3. 各計算ボタンをクリックすると計算がスタート。放射照度(照度)、放射輝度(輝度)、放射強度(光度)結果が2D分布マップで表示。



#### Point!

- マウスカーソルを移動することで分布マップ上の座標と数値が表示されます。
- 評価面を自由に回転したり、シフトすることができます。
- 素の結果を元に、必要な回数の平均化処理を行い、データを平滑化できます。
- 分布マップは印刷も容易。簡単にレポートが作れます。
- セル毎の数値生データをCSV形式で出力可能。
- 分光感度を評価面に設定し、色で分布を確認できます。(ビットマップでの表示)

#### 推奨ご使用環境

【OS】Microsoft® Windows Vista® Home Basic / Home Premium / Business / Ultimate以降(日本語版) / Microsoft® Windows® XP Home Edition (SP2) / Professional (SP2) 以降(日本語版)  
 ※64bit OSにも対応(但し、パフォーマンスは32bitになります。)  
 【CPU】1.3GHz以上 【メモリ(RAM)】512MB以上  
 【ハードディスク】プログラムのセットアップに必要な容量15MB以上 / 実行時には、評価計算結果の保存のため追跡設定条件に応じた空き容量が適宜必要となります。

【表示能力】解像度1024×768ピクセル以上、True Color(24bit)以上 / OpenGL®アクセラレータ推奨

【その他】Microsoft® .NET Framework 2.0以降(無償)がインストールされていること / 一般のWebアクセスが可能な環境であること / USBタイプのハードウェアキーが、常時1つ以上接続可能であること